

やまと文化の森だより 企画展のご案内

好評開催中!! (最終日は 15:00 までの展示です)

4月の展示

○池永久美子絵本原画展

～山と川の物語～ (4/3～4/25)

熊本市在住の絵本作家、池永久美子さんの作品を展示します。

○上田幸洋「通潤橋の四季」写真作品展 (4/3～4/25)

○「山都ウクレレシンガーズ」春唄ライブ

4/14 開場 13:30 開演 14:00 入場無料

○第6回春の蚤の市

4/21 10:00～ 出店者募集中!

5月の展示

○日之影の竹細工

～日之影で作られ、使われてきた竹籠 今昔～ (4/27～5/26)

小川鉄平をはじめとした、日之影町の職人たちの卓越した技をお楽しみください。

○なごみ猫さくら工房

「福福来たる! ミニチュア猫作品展」(4/27～5/26)

一体一体丁寧に作られた表情豊かな猫たちをご覧ください。

ゴールデンウィークイベント

・フォークデュオ「ワルツ」
コンサート

5/3 入場無料

開場13:30 開演14:00

・ミニ四駆コース設置

5/4～5/6

・ふれあいどうぶつひろば

5/5



問合せ 山都町下市 16 番地 ☎ 72-9400 開館時間 9:00～17:00 入館無料

休館日 毎週月曜日 (月曜日が祝日又は振替休日の場合は次の平日)、年末年始等

山の都地域しごとセンター通信vol.73

第22回移住者交流会を行いました!

～curry&mochi@古民家ガーデンカフェ Nancy's～

2月23日、第22回移住者交流会を開催しました。今回は、山都町に移住してから7年目となる坂田夫妻(麻山)が経営する古民家ガーデンカフェ"Nancy's"を会場に、春に向けたお餅作りとカレー作りを行いました。また、地域の方々からヤマメとシイタケの差し入れがあり塩焼きにいただきました。参加した移住者の皆さんからは

近況報告や新たな抱負などをお聞きすることができ、笑いの絶えない素晴らしい時間を過ごすことができました。山の都地域しごとセンターのInstagramでは、交流会の様子などを定期的に投稿していますので、ぜひご覧ください。



問合せ 空き家や移住・定住に関するお問い合わせは、お気軽にどうぞ。

山の都地域しごとセンター ☎ 72-9111 e-mail:yamato.shigotocenter@machi-y.jp

わたしたちの人権

229

誰もが人間として生きていくうえで
侵すことのできない当然の権利
これが『人権』です

人権作文の紹介(令和五年度)

今月は、中島小学校六年 荒木日花里さんと清和小学校一年 上田まこさんの作文をご紹介します。

私とハンストとの繋がり

(荒木日花里)

私は、この前、動画を見ていたら、外国人が日本で事故を起こしたとき、どっちも悪いのに警察が外国人のせいにしたということがありました。そこでは警察も知らず知らずのうちに決めつけをしていたことが分かりました。警察の人は、見た目で判断していることに気づけなかったのはおかしいと思いました。

私は、差別などは絶対にしていないと思っていました。でも去年、サッカーの九州大会の時、沖縄のチームと戦いました。相手のチームには外国人の人がいました。私は、それを見



て「なんで外国人の人がでているんだろう。ずるい。」と思いました。今考えると、自分が外国人の人だからといって決めつけをしていたことに気づきました。私は、白山の人たちに差別をした人たちと同じで、無意識のうちに差別をしていました。そこで初めて差別は、一人ひとりが意識していかないと絶対になくならないと知りました。一・二年生や三・四年生のときも差別のことを考えているつもりだったけど、本気で考えていなかったことに気づきました。五・六年生の人権学習では、ハンストについて学びました。勉強する前は、ハンストをしている人たちはかわいそうと思っていただけで、差別をされた側になって考えてみると怒りがわいてきました。白山の人たちのことを、差別してきた人達も、目の前の差別に気づかず、当たり前のように、無意識に差別をしていたと思います。

私は人権学習を通して、本気で自

分のこととして考えるまでは、九州大会での出来事が差別とは気づきませんでした。だから自分の中の差別や偏見を無くすためには、日ごろから近くにある差別を見つけることが大事だと思いました。まだ私には、近くにある差別を見つけていないと思うし、今も無意識に差別をしているかもしれない。なので、何事も自分のこととして考えて、これから人権学習に本気で取り組んでいきたいと思っています。

じんけんがくしゅうのこと

(上田まこ)

じんけんがくしゅうで、「ぼくさびしかったんだ」というおはなしをべんきょうしました。べんきょうをしてくちでいなくても文でかいてよめばいいとおもいました。わたしだったらがみや、文にしてよめたいとおもいました。おはなしのなかでじぶんのきもちをおともだちにはっぴょうしたさとしくんみたいに、じぶんのきもちをみんなにつたえました。わたしは、たしげんでゆびをつかわずにけいさんしたいということをみんなにつたえました。はなすまえのきもちは、どきどきしていましたが、みんながほんとにきいてくるかなとおもいました。はなしのときのきもちは、これからは、ゆび

がなくてもたしげんやひきぎさんができるようになりたいとおもいました。みんなからおかえりがきたときがなばってねっていつてくれてうれしかったです。はっぴょうをまたしたいです。みんなのはっぴょうもきました。きいたときのきもちは、これからは、もっとやさしくすればいいんだなあっておもいました。サクラちゃんがやさしいってことは、しってたけどなんでサクラちゃんがひとにやさしくするのかはじめてわかりました。タイガくんがはっぴょうしたときタイガくんは、むしされるのがいやなんだなあっておもいました。タイガくんがまいにちがっこうをがんばってるんだなあっておもいました。ハヤトくんがエルサがたのしいっていつてたからエルサにいつてみたいとおもいました。ハヤトくんがあしがはやくなりたいたんだなあってわかりました。がんばってとおもいました。

みんなのはっぴょうをきいて、みんなのことがわかったからよかったです。もっとしりたいです。

自分の人権を守り
他人の人権を守る
責任ある行動を



©2010 熊本県くまモン